

# 「総ぐるみ」新聞

NPO総ぐるみ福祉の会

所在地：「京急ニュータウン」バス終点 徒歩2分

住所 横浜市港南区日限山4-39-19 日限山ハイツ101号室  
電話 045-846-8850 FAX 045-370-7272

## 「あなたにも介護は急にやってくる」医療講演会開く



「皆さんは病気になって入院すると、退院するまで何日でも何週間でも病院が面倒を見てください、とお考えではありませんか？ ところが現在の病院は必ずしもそうではありません」。

3月6日、西洗港南プ

ラザ自治会館で開かれたNPO総ぐるみ福祉の会主催の医療講演会「介護は急にやってくる」で、講師の湘南鎌倉総合病院・社会福祉士・看護師の秋山美代さん（写真）は冒頭こう切り出しました。

現在は国の方針により病院は機能別に細分化されており、病気の時期に応じて次々と病院が変わるようになっていきます。同病院の場合、重症で緊急に治療が必要な状態である地域の人々に対して、入院や手術・検査など高度で専門的な医療を行う「急性期病院」に指定されており、平均在院日数は8〜10日程度だそうです。

そのため入院と同時に退院に備えて、退

院支援担当スタッフから現実的に移動できる病院・施設または在宅ケアに関する具体的なサポート体制が提案されます。

一方的な「指示」ではなく「提案」ですから患者の皆さんも一緒に考えなくてはなりません。つまり従来のように「病気↓病院」とは異なり「病気↓病院↓介護」という流れの中

では、介護問題は意識しなくても急にやってくるので講義では、介護保険制度の基礎知識から訪問介護、在宅



関心あるテーマとあって会員以外の方も大勢参加されました

宅診療などの在宅系サービス、特別養護老人ホーム、老健、グループホームなどの施設系サービス、医療・介護療養型病床、ホスピスなどの医療機関についてスライドを使って具体的に説明。

講演終了後、大勢の皆さんから「自分は元気だから介護なんて縁が無いと思っていたがとんでもない間違いだった。大変、参考になった」との感想をいただきました。

### 介護保険サービスを受けるには

本人または家族が必要な書類を持って、区役所の高齢・障害支援課で「要介護認定」の申請をします（地域ケアプラザでも可）。それに基づき調査員が自宅などに訪問し、心身の状態を調査します。また申請時に指定した主治医より意見書が作成され、それらをもとに「どれくらい介護が必要か」などを審査・判定され、認定結果が通知されます。詳しくは当会事務所にお問合せください。

# 毎週水曜日は Cafe「こぶし」へどうぞ

リニューアルしました。300円でコーヒー付きランチが楽しめます

毎週水曜日にお待ちしています

## Cafe「こぶし」

Cafe「こぶし」リニューアルオープン

毎週水曜日  
午前10時～午後3時

2月から Cafe「こぶし」をリニューアルオープンしました。今までの食事中心の恵いの場から100円のコーヒーを主体としたコーヒーショップに変わりました。軽食をご希望の方は300円(コーヒー代含む)でご用命します。

お昼飯にお越しください。場所は日野山ハイウェイ101号線です

日野山ハイウェイ101号線  
日野山ハイウェイ101号線  
日野山ハイウェイ101号線

NPO総ぐるみ福祉の会 TEL846-8850

場所は事務所の1階です

11月27日から、Cafe「こぶし」は毎週水曜日にオープンしています。メニューも大幅に変え、300円でコーヒー付き軽食が楽しめるため「独り暮らしの我が家で寂しく食べていたが、皆とおしゃべりしながら食べる昼飯は本当に美味しい」と常連の利用者の方も増えています。

## 一柳朗理事を偲ぶ 理事長・宮崎浩子

去る1月27日、NPO総ぐるみ福祉の会の一柳朗（いちやなぎ・あきら）理事がインフルエンザによる急性呼吸器不全により急逝されました。心からご冥福をお祈りいたします。



一柳理事は当会の創設メンバーの1人であり、サービス提供責任者の統括として、長年にわたり当会の介護保険サービス事業を支えてきた中

心的な人材で、その骨身を惜しまない働きぶりは地域の皆様方からも高く評価されていました。

また一柳理事は介護の仕事の心構えとして「高齢者や障害者の方々の本当の気持ちを察することができているか」を常に自らに問いかけ、それを福祉業務の最も大事な「基本」として仕事に当たってきました。残された私たちは心を一つにして、この「一柳基本」にさらに磨きをかけ、介護の仕事に邁進したいと思っています。

皆様から賜りました一柳理事に対するご温情に深く感謝申し上げますとともに、謹んでご報告いたします。

## 総ぐるみ・スタッフ紹介

### サービス提供責任者

一般的に「サ責」と略称で呼ばれることの多い「サービス提供責任者」の主な仕事は①訪問介護計画書の作成、②訪問介護の利用申込みの調整、③利用者の方の状態の変化やサービスの意向を定期的に把握（モニタリング）、④居宅介護支援事業者（ケアマネ）等と連携、⑤ヘルパーに具体的な援助目標および援助内容を指示し、利用者の皆様の状況についての情報を伝達する…などです。



つまり「サ責」の仕事とは、利用者の皆様とヘルパーの間に立って両者の意向や情報を把握しながら、ケアマネとの連絡を密にして、質の高い介護サービスの実現を目指すことです。ですから介護サービスの質はサ責の質によって決まるともいえます。当会のサ責は飛岡逸夫、廣川麗子、寺島住江（写真右から）の3人。地域最高の介護サービスの実現に頑張っています。

NPO総ぐるみ福祉の会で働いてみませんか？

# ヘルパーさん ドライバーさん 募集中

時給：1,600円 その他各種手当てあり

詳細はTEL846-8850まで  
お電話ください